

# 業界情報活用ガイド

～ 日経テレコンで業界を深く知るためのコンテンツ紹介 ～

業界調査・  
情報収集を  
効率的に



市場動向を  
的確に把握



競合分析・  
事業開発に  
活用



 日経テレコン

# Contents — 目次

## 目的に合わせて選べる！

業界情報コンテンツ早分かりマップ ..... PAGE 03

## 業界の全体像を知りたい

● 日経業界分析レポート ..... PAGE 04

● 日経NEEDS業界解説レポート.....

● 日経業界地図.....

● JRS経営情報サービス 業種業界動向レポート..... PAGE 05

● 矢野経済研究所ショートレポート.....

## 業界の将来や成長市場を知りたい

● MDB有望市場予測レポート.....

● アスタミューゼ有望成長領域レポート.....

● 矢野経済研究所これから伸びる市場シリーズ..... PAGE 06

● SVP注目市場分析レポート.....

## 市場調査・分析の情報を知りたい

● 日経POS情報マーケットレポート.....

● TPC市場分析レポート.....

● 矢野経済研究所マーケットシェア事典..... PAGE 07

● 富士経済グループ マーケットシェアデータ.....

## グローバルな業界情報を知りたい

● Euromonitor Industry Reports.....

● 亜州リサーチ アジア業界レポート..... PAGE 08

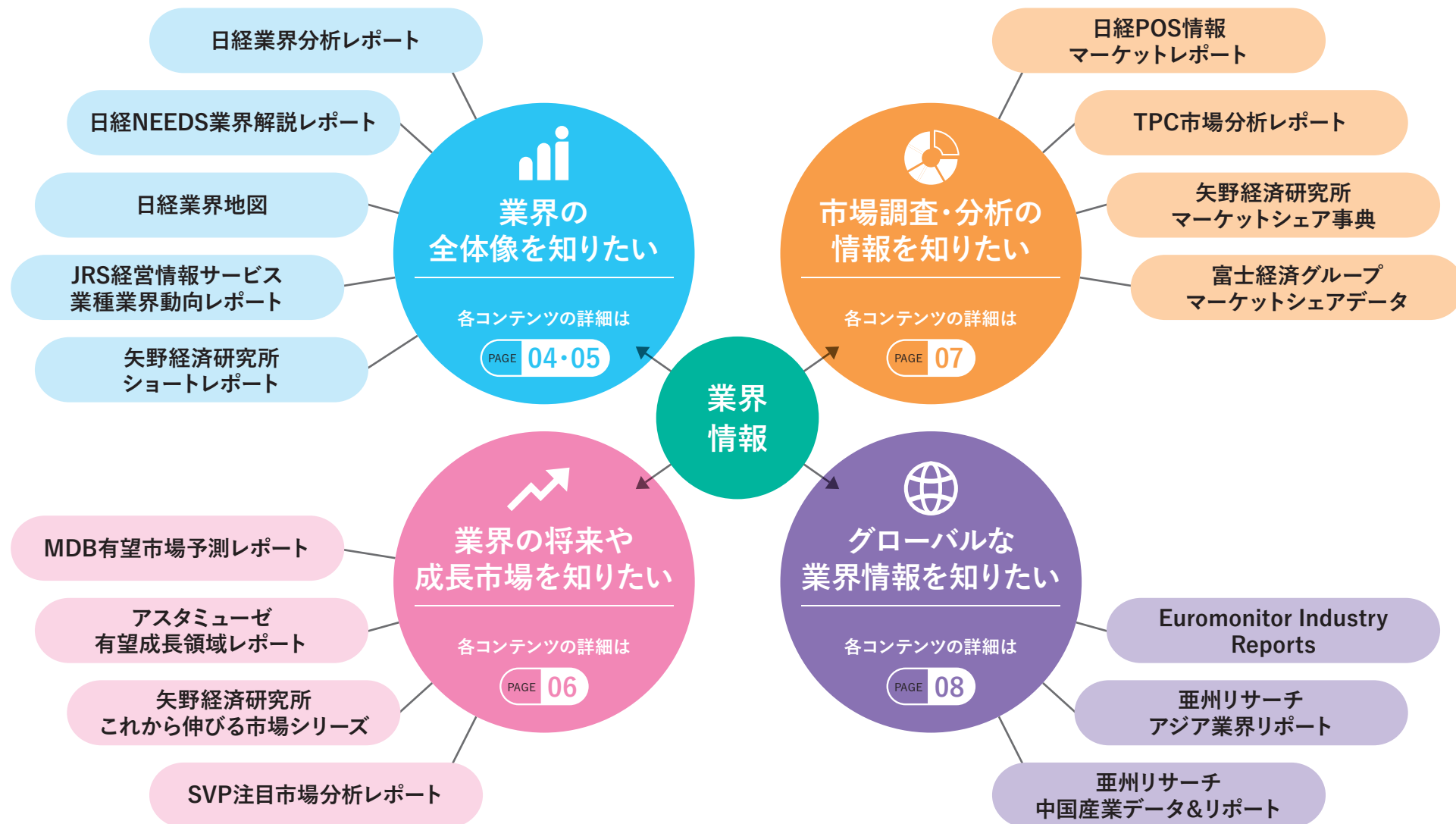
● 亜州リサーチ 中国産業データ&レポート.....

## 業界情報収集に使える

テレコンおすすめ機能 ..... PAGE 09

# 目的に合わせて選べる！業界情報コンテンツ早分かりマップ

業界の全体像から成長市場まで、あなたの“知りたい”別に紹介





市場規模から将来予測までワンストップで把握

## 日経業界分析レポート

日経記者で構成する専任のビジネスリサーチグループが作成する、業界分析に必要な情報を網羅した決定版レポート。

業界の現状を把握するために必要な市場シェアや競争環境に加え、

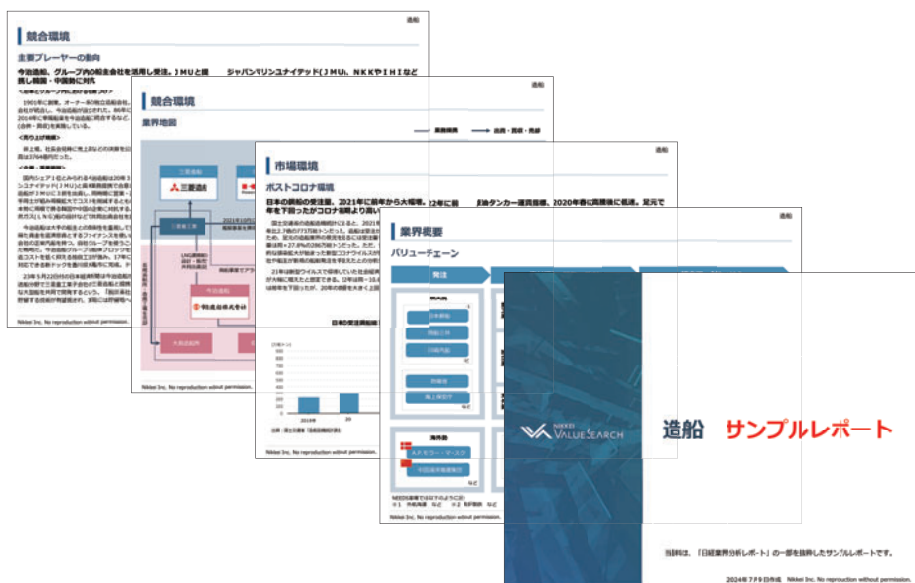
業界の今後を知るための**市場規模予測やバリューチェーン、技術・法規制の動向、グローバル市場の影響**など幅広く網羅。

さらに、**最新のトレンドや政策動向**も含まれており、現場取材に基づくリアルな視点が加わっているため、

単なるデータではなく“背景や意味”まで理解できるのが強み。

複数の情報源を探し回る必要がなく、「業界を知るならまずこれを見れば」

という業界理解の必須レポート。



## 日経業界分析レポートの基本構成

日経記者が作成した約20ページのレポートは、以下の構成で業界を網羅的に解説

### ① 業界サマリーと市場規模

業界の基本情報、市場規模の推移と予測、成長率などの概要

### ② 競争環境分析

主要プレイヤーの市場シェア、競合状況、ビジネスモデル比較

### ③ バリューチェーン分析

業界の価値連鎖と各プレイヤーの位置づけ、収益構造の分析

### ④ 技術・法規制動向

最新の技術トレンド、規制環境の変化とその影響分析

### ⑤ 将来展望と課題

市場の成長要因・阻害要因、今後の展望と業界課題の分析



業界マップや専門性の高いレポートから、より短時間に業界の概要を理解する



日経NEEDS業界解説レポート

コンテンツ	特 徴	おすすめポイント
<p>日経NEEDS 業界解説レポート</p>	<p>国内主要業界（製造業、サービス業、流通、IT、金融など）を網羅し、<b>業界の基本情報をコンパクトにまとめたレポート</b>。<b>約550にのぼる業種を対象に</b>、毎月いずれかの業界レポートを更新。業界動向をタイムリーに把握できる。</p> <p>収録分野/レポートページ数 製造業（自動車、化学、機械）、流通・小売、IT・通信、金融、サービス業など幅広い。8ページ。</p>	<p>「短時間で業界の概要を押さえたときに最適」</p> <p>新人研修や業界理解の第一歩に。</p>
<p>日経業界地図</p>	<p>業界の構造や企業の位置づけを図解でわかりやすく整理。<b>勢力図や関連企業の関係性が一目でわかる</b>。業界の競争環境や主要プレイヤーの関係性を俯瞰できるだけでなく、最新トレンドや注目テーマも解説していることが強み。</p> <p>収録分野/レポートページ数 国内主要業界+注目業界（IT、エネルギー、流通、金融など）。1ページ。</p>	<p>「業界の構造や主要企業の戦略を短時間で理解したときに最適」</p> <p>新規事業検討や市場参入戦略策定などに。</p>
<p>JRS経営情報サービス 業種業界動向レポート</p>	<p>国内の主要業種だけでなく、<b>他のレポートでは取り上げにくい専門性の高い市場や専門分野もカバーしているのが最大の強み</b>。市場規模、直近の課題やトレンドを簡潔にまとめており、短時間で業界の現状を把握可能。特に、地方市場や中小企業が関わる業種、特殊な製品分野など、「情報が少ない業界を調べたい」ニーズに応えるレポート。</p> <p>収録分野/レポートページ数 製造業、流通・小売、サービス業、IT、金融など。8ページ。</p>	<p>「他では見つからない専門性の市場の情報を短時間でキャッチしたいときに最適」</p> <p>営業提案や新規市場開拓、特殊業界の調査に強い。</p>
<p>矢野経済研究所 ショートレポート</p>	<p>矢野経済研究所が発行する<b>約250タイトルのマーケットレポートをもとに、市場概況や注目セグメントの動向、将来展望などをコンパクトにまとめている</b>。市場規模やトレンドを簡潔に確認でき、スピーディに情報収集が可能。</p> <p>収録分野/レポートページ数 消費財、サービス、製造業、ITなど幅広い業種。6ページ。</p>	<p>「市場規模や将来性などをデータとあわせてサクッと把握したいときに」</p> <p>営業提案やマーケティングのアイデア出しに。</p>

※ページ数はレポートのタイトルや内容によって異なります。記載のページ数は目安であり、すべてのレポートが同一ページ数とは限りません





SVP注目市場分析レポート

コンテンツ	特 徴	おすすめポイント
MDB有望市場 予測レポート	日本能率協会総合研究所が発行する、 <b>将来の市場規模や成長性を予測し、業界の中長期的な方向性を把握</b> できるレポート。最新の統計データやトレンド分析をもとに、成長が期待される分野や注目テーマを明確に提示していることが強み。	<p>収録分野/レポートページ数 製造業、IT・通信、エネルギー、環境関連、ヘルスケア、サービス業など、幅広い業種。6ページ。</p> <p>「成長市場の規模や将来予測を数値で把握したいときに最適」</p> <p>中長期目線での投資判断・事業戦略の根拠づくりに。</p>
アスタミューゼ 有望成長領域レポート	新技術や成長市場に特化したレポート。AI、再生可能エネルギー、バイオテクノロジー、ロボティクスなど、 <b>新技術や新市場の動向を特許・研究開発データまで含めて分析</b> 。技術トレンドや市場規模、主要プレイヤー、関連特許情報まで含まれ、未来のビジネスチャンスを探るのに最適。	<p>収録分野/レポートページ数 先端技術、環境・エネルギー、医療・ヘルスケア、モビリティなど。10ページ。</p> <p>「未来のビジネスチャンスを科学的根拠で探したいときに」</p> <p>新規事業開発、イノベーション戦略や研究開発部門に最適。</p>
矢野経済研究所 これから伸びる市場シリーズ	矢野経済研究所が選定した、今後成長が期待される市場をピックアップ。市場規模、成長率、主要企業に加え、 <b>拡大による波及効果、参入障壁や課題などを簡潔にまとめ</b> 、事業計画や投資判断に直結する将来性を評価するための情報を提供。	<p>収録分野/レポートページ数 ICT、グリーンビジネス、エンターテインメントなど幅広い業種の成長市場。4ページ。</p> <p>「伸びる市場を短時間で見極めたいときに最適」</p> <p>特定市場の概要を素早く把握し、事業アイデアや投資判断に活用。</p>
SVP注目市場 分析レポート	SVP独自の調査分析に基づく <b>新たな社会トレンドに関するレポート</b> 。市場の現状や市場規模予測、マーケットシェアなどの構成で、多角的な視点から市場を分析しており、注目市場を体系的に把握できる。レポート発行日に随時更新されるため、常に最新のトレンドを追うことが可能。	<p>収録分野/レポートページ数 新興市場、成長産業（AI、再生可能エネルギー、ヘルスケアなど）。20ページ。</p> <p>「今後の成長市場について厚みのある解説から深く理解できる」</p> <p>新規事業検討や市場探索に最適。</p>



詳細なデータや数字を押さえて精度の高い分析を



日経POS情報マーケットレポート

コンテンツ	特 徴	おすすめポイント
日経POS情報 マーケットレポート	全国のスーパーマーケットのPOS情報を独自集計し、 <b>161カテゴリの加工食品について、半期情報を中心に提供したレポート</b> 。カテゴリ別の売上ランキングや販売トレンドをリアルタイムに近い形で把握できるため、 <b>消費者行動や購買傾向をデータで裏付けることが可能</b> 。	<div>収録分野/レポートページ数</div> <p>乳製品、缶詰、冷凍食品、乾物などの加工食品が対象。11ページ。</p> <p>「消費者ニーズや販売トレンドを知りたいときに」</p> <p>マーケティング施策や販促計画に最適。</p>
TPC市場分析レポート	業界知識やリサーチに精通した専門チームによる、特定の市場や製品カテゴリに特化したレポート。約100ページを超える全体版では <b>市場規模や成長率だけでなく、競合個別企業の戦略、製品別の販売動向、消費者ニーズまで詳細に分析</b> 。概要や要点をまとめた抜粋版も提供。	<div>収録分野/レポートページ数</div> <p>食品・飲料、化粧品、医薬品、健康食品、日用品など。全体版：100～200ページ。抜粋版：20ページ。</p> <p>「製品レベルで市場を深掘りし、競合や消費者動向まで把握したいときに最適」</p> <p>製品別の市場動向を深く理解できる。</p>
矢野経済研究所 マーケットシェア事典	矢野経済研究所発行の「マーケットシェア事典オンライン」から、 <b>約640品目のシェアを調査した「マーケットデータ」</b> を提供するレポート。市場規模やトップシェア企業の一覧、それぞれの市場占有率などのデータがコンパクトにまとめられている。	<div>収録分野/レポートページ数</div> <p>食品・飲料、化粧品、医薬品、健康食品、日用品など、生活関連市場を中心に幅広くカバー。1ページ。</p> <p>「製品カテゴリ単位での詳細なシェアを把握したいときに」</p> <p>商品企画やマーケティング戦略に最適。</p>
富士経済グループ マーケットシェアデータ	製品別・企業別のマーケットシェアを詳細に収録。競合企業のポジションや市場占有率を把握できるため、競合企業のポジションや市場占有率を明確に把握できるレポート。単なるシェア情報にとどまらず、 <b>市場規模や成長性、主要プレイヤーの動向も含むため、競争戦略や販売計画の精度を高めることが可能</b> 。	<div>収録分野/レポートページ数</div> <p>自動車部品、化学製品、電子部品、産業機械、エネルギー関連製品など。1ページ。</p> <p>「データだけでなく、将来予測や今後の市場動向の解説も有用」</p> <p>営業戦略立案や価格設定に活用。</p>

※ページ数はレポートのタイトルや内容によって異なります。記載のページ数は目安であり、すべてのレポートが同一ページ数とは限りません



亜州リサーチ アジア業界レポート

コンテンツ	特 徴	おすすめポイント
Euromonitor Industry Reports	<p>英国の市場調査会社Euromonitorが<b>世界主要25か国・地域のセクターを調査した英文レポート</b>。各国・地域別に<b>240以上のセクターについて</b>、グローバル市場のトレンドと予測を網羅。市場規模、成長率、消費者動向、競合状況を国別・地域別に詳細分析。さらに、中長期の市場予測や消費者ライフスタイルの変化も含むため、海外展開や国際戦略に不可欠な情報源。</p> <p><b>収録分野/レポートページ数</b> 食品・飲料、化粧品、家電、流通、サービス、金融、エネルギーなど幅広い産業。 非消費財：20ページ。 消費財：3ページ。</p>	<p>「海外市場の全体像と将来予測を一度に押さえたいときに最適」</p> <p>グローバル戦略や海外事業計画に活用。</p>
亜州リサーチ アジア業界レポート	<p><b>中国、台湾およびASEAN主要6カ国の業界レポート</b>。自動車、インターネット、小売など<b>各国30～50業種ずつ収録</b>。市場規模、成長率、主要企業、規制動向を網羅。現地のビジネス環境や競合状況を把握できるため、アジア市場への参入や現地パートナー選定に強み。</p> <p><b>収録分野/レポートページ数</b> 製造業、流通、IT、エネルギー、サービス業などアジア主要産業。 3ページ。</p>	<p>「アジア市場の最新動向を国別に詳しく知りたいときに」</p> <p>海外展開や現地戦略の策定に最適。</p>
亜州リサーチ 中国産業データ&レポート	<p>中国市場に特化したレポートで、産業別の市場規模、成長率、主要企業、政策・規制情報を詳細に収録。亜州リサーチが<b>中国政府機関（国家統計局や人民銀行など）の発表データや各種業界団体の公示データを収集・和訳</b>しており、中国特有のビジネス環境や政府政策の影響を踏まえた分析が強み。</p> <p><b>収録分野/レポートページ数</b> 製造業、エネルギー、IT、流通、サービス業など中国主要産業。 20ページ。</p>	<p>「中国市場の構造や規制を深く理解したいときに最適」</p> <p>中国ビジネス戦略やリスク評価に活用。</p>



# 業界情報をもっと深く活用するためのテレコンおすすめ機能

業界ニュースやリアルタイム情報を日々チェック。

ログイン後トップページ

ログイン後トップページ

業界ニュースページ

1 clickで設定

メール設定

業界ニュースメール

## 業界ニュースメール

業界ニュースを毎日チェック

- 希望する業界やキーワード設定で、最新情報をメールで自動配信
- 出社前や移動中にスマホで確認でき、瞬時に情報収集

## 業界ニュース

最新の業界動向を  
まとめてチェック

- 新聞・専門誌・オンライン記事など複数メディアを横断
- 業界別やキーワードで絞り込み可能
- 必要な情報を一画面で効率的に把握

### 活用シーン

- 毎日の情報収集を効率化
- 商談前に業界の最新トピックを確認
- 新規事業や市場分析のヒントを得る



<お問い合わせ先>

日本経済新聞社 デジタルサービスヘルプデスク

 **0120-212-212** (平日午前9時～午後6時)

※ID・パスワード紛失については、セキュリティのため、電話やメールで対応できません。ご契約の代理店に直接お問合せください。

<https://t21.nikkei.co.jp/>

©日本経済新聞社 Nikkei Inc. All Rights Reserved.

本誌およびこれを複製したものを無断で第三者に提供したり、閲覧させることはお断りいたします。

